

Fostex®

8289671000
(505952)

取扱説明書



HP-A3

32bit DAC






安全上のご注意

ここでは、安全に関する項目について記載しています。あなたや他の人々へ与える危害や、財産などへの損害を未然に防止するため、ここに記載されている事項をお守りいただくものです。ご使用前に必ずお読みください。


 警告	この表示とともに記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	この表示とともに記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

さらに、各項目ごとに「図記号」を使用しています。これらの「図記号」は、つぎのような意味を表わしていますので、意味をよくご理解の上お読みください。


図記号の例


	△記号は、注意しなければならない内容(警告を含む)を示しています。具体的な注意内容は△の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は「感電注意」を示しています。
	○記号は、禁止内容(してはならないこと)を示しています。具体的な禁止内容は○の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は「分解禁止」を示しています。
	●記号は、強制内容(必ずすること)を示しています。具体的な注意内容は●の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は「一般的な指示」を示しています。

警告

 万一煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにUSBケーブルを外してください。

煙が出なくなるのを確認して販売店、または弊社営業窓口へ修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですので、絶対にお止めください。

 万一機器内部に水や異物が入った場合には、すぐにUSBケーブルを外し、販売店または弊社営業窓口へご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

 万一機器を落としたり、カバーを破損した場合には、USBケーブルを外し、販売店または弊社営業窓口へご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



機器本体に直接水のかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。特に屋外での使用(雨天、降雪時、海岸、水辺)にはご注意ください。



本機の分解・修理・改造は絶対にしてしないでください。また、カバーは絶対に外さないでください。火災・感電の原因となります。



本機の上に花瓶、コップや水などの入った容器、小さな金属物を置かないでください。水がこぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。

注意



本機をお手入れする場合には、安全のためUSBケーブルを外してください。感電の原因となることがあります。



本機を移動する場合には、必ずUSBケーブルを抜いて、外部機器の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



油煙や湯気の当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



ヘッドフォンを装着した状態でパソコンを起動しないでください。またヘッドフォンを使用するときは、音量を上げすぎないでください。

目次

安全上のご注意	J-2
目次	J-3
はじめに	J-3
本機の概要	J-3
付属品について	J-3
本機の電源	J-3
各部の名称と機能	
フロントパネル	J-4
リアパネル	J-4
パソコンの接続と設定	
パソコンの条件	J-5
接続	J-5
基本設定	J-5
Mac OS	J-5
Windows Vista	J-6
Windows XP	J-6
パソコンの詳細設定	J-6
Mac OS	J-6
Windows Vista	J-6
Windows XP	J-6
パソコンの出力レベル	J-6
接続例	J-7
本機の設定	
INPUT SEL スイッチの設定	J-7
OUTPUT SEL スイッチの設定	J-7
音量の設定	J-7
仕様	J-7
アフターサービスについて	J-8
無償修理規定について	J-8
保証書	J-8

はじめに

フォステクス製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みください。なお、取扱説明書は必要に応じてお読みいただけるよう、大切に保存してください。

本機の概要

本機は高音質ヘッドフォンアンプを搭載した、高性能 32 ビット DA コンバーターです。
本機は USB 接続したパソコンあるいは光ケーブルで接続したオーディオ機器から出力されるデジタルオーディオ信号をアナログオーディオ信号に変換し、変換した信号をライン出力端子およびヘッドフォン出力端子から出力します。

付属品について

本機には以下の付属品が同梱されています。

- USB ケーブル × 1
- ゴム足 × 4
- 取扱説明書（本書）× 1

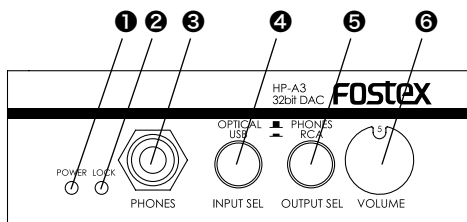
お買い上げ後、付属品が揃っていることを確認してください。なお、ゴム足は本機の底面にお客様ご自身で貼り付けてください。

本機の電源

本機は電源として USB 接続したパソコンから供給される USB バスパワーを使います。したがって本機を使用するときは、本機の入力ソースの設定にかかわらず、常に USB 接続したパソコンの電源をオンにしてください。

各部の名称と機能

フロントパネル



① [POWER] インジケータ

USB ケーブルを使って本機とパソコンが接続され、パソコンから本機に電源が正しく供給されているときに点灯します。

② [LOCK] インジケータ

[INPUT SEL] スイッチで“USB”を選択している場合、USB 接続された本機をパソコンがデジタルオーディオ機器として認識しているときに緑色に点灯します。“OPTICAL”を選択している場合、[DIGITAL INPUT] 端子に接続されているデジタルオーディオ機器が S/PDIF 信号を出力しているときに緑色に点灯します。

<注意>：“USB”選択時に [LOCK] インジケータが点灯している場合、パソコン側で HP-A3 以外のデバイスをサウンド出力として選択している場合は、オーディオ信号が入力されません。

③ [PHONES] 端子 (ステレオ標準ジャック)

ステレオヘッドフォンを接続します。フロントパネルの [OUTPUT SEL] スイッチを押し込まない状態 (“PHONES”) のときに有効です。

④ [INPUT SEL] スイッチ

本機のデジタル入力 ([USB] 端子および [DIGITAL INPUT] 端子) のどちらを入力ソースにするかを選択します。

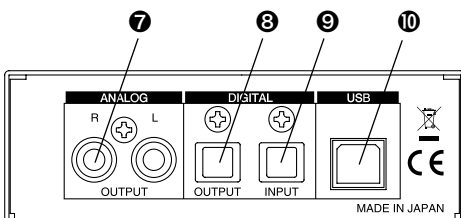
⑤ [OUTPUT SEL] スイッチ

本機のアナログ出力 ([PHONES] 端子および [ANALOG OUTPUT] 端子) のどちらを有効にするかを選択します。

⑥ [VOLUME] つまみ

本機のアナログ出力 ([PHONES] 端子および [ANALOG OUTPUT] 端子) のボリュームを調節しませんが。

リアパネル



⑦ [ANALOG OUTPUT] (L, R) 端子 (RCA ピンジャック)

DA コンバーターで変換後のアナログオーディオ信号を出力します。フロントパネルの [OUTPUT SEL] スイッチを押し込んだ状態 (“RCA”) のときに有効です。アンプなどを接続します。

⑧ [DIGITAL OUTPUT] 端子 (オプティカル)

本機が入力しているデジタルオーディオ信号 ([USB] 端子経由または [DIGITAL INPUT] 端子経由) を S/PDIF フォーマットで出力します。デジタルオーディオ機器を接続します。

⑨ [DIGITAL INPUT] 端子 (オプティカル)

S/PDIF フォーマットのデジタルオーディオ信号を入力します。フロントパネルの [INPUT SEL] スイッチを押し込まない状態 “OPTICAL” のときに有効です。CD プレーヤーなど、デジタルオーディオを再生する機器を接続します。

⑩ [USB] 端子

付属の USB ケーブルを使ってパソコンと接続します。

<Memo> :

- 本機は、USB ケーブルを経由してパソコンのデジタルオーディオ出力信号を入力するだけでなく、電源をパソコンからももらいます (USB バスパワー)。したがって、本機を使用するときはかならず USB 接続を行い、パソコンの電源を入れてください。
- 安定した電源供給を得るために、USB ハブを経由しないでパソコン本体の [USB] 端子と直接接続してください。
- パソコンのデジタルオーディオ出力信号を USB 経由で本機に入力するには、フロントパネルの [INPUT SEL] スイッチを押し込んだ状態 (“USB”) にするとともに、パソコンのオーディオ出力設定を適切に行うことが必要です。

パソコンの接続と設定

パソコンのサウンド出力を音源として本機を使う場合、パソコン側のサウンド出力設定を適切に行う必要があります。

<Memo> :

外部デジタル機器からの入力を音源にする場合は、パソコン側の設定が不要です。ただし、電源供給を受けるためにパソコンとのUSB接続が必要です。

パソコンの条件

USB2.0 対応のUSBポートを標準装備したパソコンを本機に接続することができます。
パソコンのOSは、Windows XP以上、Mac OS 10以上を推奨します。

接続

本機付属のUSBケーブルを使って、本機とパソコンをUSB接続します。
USB接続するとパソコンがHP-A3を認識し、自動的にHP-A3をサウンド出力装置として登録します。

<Memo> :

- ・本機は電源をパソコンからもらいます(USBバスパワー)。したがって、本機を使用するときはかならずUSB接続を行い、パソコンの電源を入れてください。
- ・安定した電源供給を得るために、USBハブを経由しないでパソコン本体の[USB]端子と直接接続してください。

基本設定

HP-A3を通してパソコン内の音源を聴くには、パソコンのサウンド出力先をHP-A3に設定する必要があります。
以下にOS別にパソコンのサウンド出力装置の選択方法を説明します。

● Mac OS

- 1) アップルメニューから「システム環境設定」を選択します。



- 2) 「サウンド」項目を選択して「サウンド」画面を開き、画面上部の「出力」タブを選択します。



- 3) 「サウンドを出力する装置の選択」リストから「FOSTEX HP-A3」を選択します。



パソコンの接続と設定

● Windows Vista

- 1) コントロールパネルから「ハードウェアとサウンド」を選択します。
- 2) 「サウンド」を選択し、「サウンド」画面を開きます。
- 3) この画面の「再生」タブを選択します。
- 4) 再生デバイスとして「SPDIF インターフェイス FOSTEX HP-A3」を選択し、「既定値に設定」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。



● Windows XP

- 1) コントロールパネルから「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」を選択します。
- 2) 「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」画面で「オーディオ」タブを選択します。
- 3) 「音の再生」の「既定のデバイス」として「FOSTEX HP-A3」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



パソコンの詳細設定

パソコン側のサウンド出力設定を適切に行うことによって、より良い条件でサウンドをモニターすることができる場合があります。パソコンの OS によって設定項目や設定方法が異なります。ここでは各 OS ごとの設定画面を紹介いたします。詳細についてはパソコンの取扱説明書やヘルプ画面をご覧ください。

● Mac OS

「アプリケーション」フォルダ内の「ユーティリティ」フォルダ内の「Audio MIDI 設定」ユーティリティで、サンプリングレート、ビットレート、左右の音量など詳細を設定することができます。



● Windows Vista

上記「サウンド」画面内の「プロパティ (P)」ボタンをクリックして、詳細を設定します。サンプリングレートなどを設定することができます。



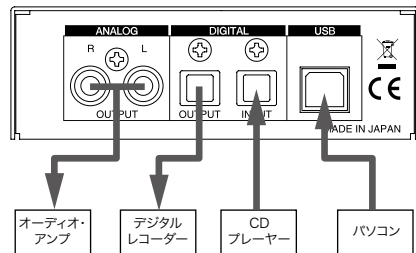
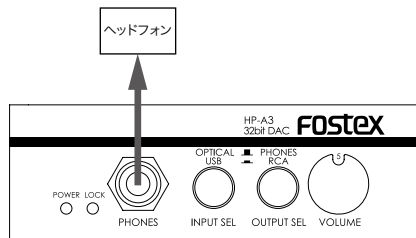
● Windows XP

「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」画面内の「詳細設定」ボタンをクリックして、詳細を設定します。Windows XP では再生サンプリングレートはアプリケーションの設定に従います。

パソコンの出力レベル

パソコンのサウンド出力レベルを最大に設定すると、最高の音質を得ることができます。

接続例



<注意>：本機の [DIGITAL OUTPUT] 端子からは、入力デジタル信号がそのままスルー出力されます。したがって、[DIGITAL OUTPUT] 端子に接続した外部デジタル機器のサンプリングレートは、本機の入力信号のサンプリングレートと一致している必要があります。

本機の設定

[INPUT SEL] スイッチの設定

- パソコンを音源にするには、“USB” に設定します。
- 外部オーディオ機器を音源にするには、“OPTICAL” に設定します。

[OUTPUT SEL] スイッチの設定

- ヘッドフォンで聴くには、“PHONES” に設定します。
- アンプ / スピーカーシステムなどを通して聴くには、“RCA” に設定します。

音量の設定

[VOLUME] つまみを使って、音量を調節します。
[VOLUME] つまみは、[PHONES] 端子出力および [ANALOG OUTPUT] 端子出力の両方に対して働きます。

<Memo>：

最高の音質を得るために、パソコンのサウンド出力レベルを最大に設定し、本機の [VOLUME] つまみで音量を調節してください。

仕様

入力

- USB 端子
 - ・サンプリング周波数：最大 24bit/96kHz
 - ・インターフェース：USB フルスピード
- DIGITAL INPUT 端子
 - ・コネクタ：角形オプティカル
 - ・フォーマット：S/PDIF(32kHz～96kHz)

出力

- PHONES 端子
 - ・コネクタ：ステレオ標準ジャック
 - ・出力：100mW(32 Ω負荷)
：20mW(300 Ω負荷)
 - ・適合負荷インピーダンス：16 Ω以上
 - ・THD：0.04%以下 (at 1kHz、32 Ω負荷、100mW 出力時)
 - ・周波数特性：20Hz～20kHz ± 0.3dB (32 Ω負荷、100mW 出力時)

- ANALOG OUTPUT(L, R) 端子
 - ・コネクタ：RCA ピンジャック
 - ・基準出力レベル：-10dBV
 - ・適合負荷インピーダンス：10k Ω
 - ・THD：0.01%以下 (at 1kHz)
 - ・周波数特性：20Hz～20kHz ± 0.3dB (基準レベル)
- DIGITAL OUTPUT 端子
 - ・コネクタ：角形オプティカル
 - ・フォーマット：S/PDIF(32kHz～96kHz)

一般

- 付属品：ゴム足 (×4)、USB ケーブル (×1)、取扱説明書 (×1)
- 電源：DC5V(USB 端子より供給)
- 消費電力：2.5W
- 外形寸法：108(幅) × 36(高さ、ゴム足含まず) × 140(奥行、突起物を含む) mm
- 質量：450g
- * 製品の外觀および規格などは、改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

- この説明書裏には、保証書が印刷されています。お買い上げの際に、販売店で所定の事項を記入してお渡しします。記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年です。期間中は保証書の規定に基づいて、当社サービス部門が修理いたします。詳細については、説明書裏に印刷されている「無償修理規定」をお読みください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合、または保証書を紛失した場合の修理については、お買い上げの販売店、または当社営業窓口 / サービス部門へご相談ください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合でも、修理によって製品の機能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料修理いたします。

- この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 当社営業窓口、およびサービス部門の連絡先は、以下のようになっています。お気軽にご相談ください。

国内営業窓口

☎042-545-6111、FAX.042-546-6067
 土日・祝日および当社指定休日を除くAM 10:00~12:00、PM 1:00~5:00

サービス部門

☎042-546-3151、FAX. 042-546-3198
 土日・祝日および当社指定休日を除く
 AM 10:00~12:00、PM 1:00~5:00

無償修理規定について

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合には、弊社サービス部門が無料修理いたします。
 2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、
 - (1) 製品と保証書をご持参の上、本製品の取扱代理店、または弊社サービス部門へ修理をご依頼ください。
 - (2) 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
 3. ご贈答品などで所定事項の記入がない場合、電源周波数の異なる地域へのご転居の場合には、弊社サービス部門へご相談ください。
 4. つぎの場合には、保証期間内でも有料修理となります。
 - (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (2) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (3) 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷。
 - (5) 異常磨耗、異常損傷を除き、自然消耗と見なされた消耗部品による故障および損傷。
 - (6) 特殊業務、または特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷。
 - (7) 電源周波数の変更、およびメンテナンス。
 - (8) 保証書のご提示がない場合。
 - (9) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、取り扱い店（印）の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 5. 保証書は、日本国内のみにおいて有効です。
 This guarantee is valid only in Japan.
 6. 保証書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証 期間経過後の修理などについてご不明な場合は、本製品の取り扱い店、または弊社サービス部門へお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、前述の「アフターサービスについて」をご覧ください。

保証書

このたびフォステクス製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。また、厳格な検査を経てお手元にお届けしておりますが、お客様の正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証書記載内容により無償で修理いたします。本書をご提示の上、取扱販売店または当社営業窓口へ修理をご依頼ください。

保証期間 1年	
機種名 および 型番	HP-A3
機番	

フォステクス カンパニー
 〒196-0024 東京都昭島市 宮沢町512
 ☎ 042-545-6111 (代)



・ご販売店様へのお願い 必ず太枠内の所定事項を記入捺印の上、お客様にお渡しください。
 ・お客様へのお願い 保証期間内に無料修理を受ける場合、太枠内の記載がないときには、「領収書」または「納品書」などいっしょに本書を提出してください。



ご住所	〒
ご氏名	
お買い上げ日	平成 年 月 日
販売店名 住所 店電話	社印